

平成 30 年 2 月 16 日

科目名	受験番号：	採点欄
日本語	氏名：	

問題 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承承願います。

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
日本語	氏 名：	

(毎日新聞 2017 年 12 月 18 日 東京朝刊「社説 危機の社会保障 増える生活困窮者 安全網をどう維持するか」)

1. 次の単語の漢字の読み方を書きなさい。(1×14=14)

(1)上回る (2)連日 (3)満たぬ (4)網 (5)漏れ (6)上った (7)占めて (8)仲間入り (9)回り (10)扶助 (11)拒む (12)補う
(13)破れ (14)真正面

2. ①から⑦の () の中に適当な助詞を入れなさい。(1×7=7)

3. 次の単語 (表現) の意味を説明しなさい。(1×11=11)

(1)済まなそうに (2) (報告に) 忙殺される (3)懸念 (4)なだれ込む (5)身寄りのない (6)本腰を入れる (7)転じる (8)根強い
(9)急場しのぎ (10)やむを得ず (11)持ち出し

4. a から g の () の中に次の単語から適当なものを選んで入れなさい。(1×7=7)

スピーチ シングル パブル チェック ピーク プリント プア

5. A から F の【 】 の中に次の単語から適当なものを選んで入れなさい。(1×6=6)

計算 段階 土台 反映 見通し 大台

6. 次の表現にもっとも近い意味を表す表現を一つ選びなさい。(1×5=5)

(1)相談しにくい

[まったく相談できない 相談するのが難しい 相談しやすい]

(2)強めかねない

[強める可能性はない 強めるおそれがある 必ず強める]

(3)書き込みが絶えない

[めったに書き込みがない たまに書き込みがある つねに書き込みがある]

(4)加入せざるを得ない

[加入する必要はない 加入しなくてもいい 加入しなければならない]

(5)崩壊することは避けられない

[絶対に崩壊しない 崩壊するかもしれない 必ず崩壊する]

平成 30 年 2 月 16 日

科目名	受験番号：	採点欄
日本語	氏名：	

7. 【 】の中にあてはまる適当な形を選びなさい。(1×6=6)

- (あ)【 定まる 定める 定まれる 】
- (い)【 対して ついて とって 】
- (う)【 いる おく いく 】
- (え)【 向かって 向いて 向けて 】
- (お)【 あてはまる あてはまれる あてはめる 】
- (か)【 かける かかる かくる 】

8. ㊦から㊨の【 】に入る適当な形を選びなさい。(1×3=3)

- ㊦【 つく つき ついて ついた 】
- ㊧【 経なく 経ず 経ぬ 経ざる 】
- ㊨【 付く 付いた 付いて 付き 】

9. 次の単語について、否定の意味を表す適当な形を選びなさい。(1×3=3)

- i 《 無 不 非 》正規雇用
- ii 《 無 不 非 》正受給
- iii 《 無 不 非 》寛容

10. 次の言葉は、本文の中で、どのような意味で使われているか、分かりやすく説明しなさい。(2×4=8)

- (1)最後の砦
- (2)就職氷河期
- (3)大阪市はその縮図である。
- (4)水際作戦

11. 本文に書かれている日本の社会保障（生活保護）の問題点について、自分の意見も入れて、500字程度でまとめなさい。

(30)

後期課程(春季入学試験)

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号	採 点 欄
日本語	氏 名	

- 1.
- (1)上回る () (2)連日 () (3)満ため ()
- (4)網 () (5)漏れ () (6)上った ()
- (7)占めて () (8)仲間入り () (9)図り ()
- (10)扶助 () (11)拒む () (12)補う ()
- (13)破れ () (14)真正面 ()

- 2.
- ① () ② () ③ () ④ () ⑤ () ⑥ () ⑦ ()

- 3.
- (1)済まなそうに _____
- (2) (報告に) 忙殺される _____
- (3)懸念 _____
- (4)なだれ込む _____
- (5)身寄りのない _____
- (6)本腰を入れる _____
- (7)転じる _____
- (8)根強い _____
- (9)急場しのぎ _____
- (10)やむを得ず _____
- (11)持ち出し _____

- 4.
- a () b () c () d ()
- e () f () g ()

- 5.
- A [] B [] C [] D []
- E [] F []

後期課程(春季入学試験)

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号	採 点 欄
日本語	氏 名	

6.

- (1)相談しにくい [まったく相談できない 相談するのが難しい 相談しやすい]
- (2)強めかねない [強める可能性はない 強めるおそれがある 必ず強める]
- (3)書き込みが絶えない [めったに書き込みがない たまに書き込みがある つねに書き込みがある]
- (4)加入せざるを得ない [加入する必要はない 加入しなくてもいい 加入しなければならない]
- (5)崩壊することは避けられない [絶対に崩壊しない 崩壊するかもしれない 必ず崩壊する]

7.

- (あ)【 定まる 定める 定まれる 】
- (い)【 対して ついて とって 】
- (う)【 いる おく いく 】
- (え)【 向かって 向いて 向けて 】
- (お)【 あてはまる あてはまれる あてはめる 】
- (か)【 かける かかる かくる 】

8.

- ㊦ [つく つき ついて ついた]
- ㊧ [経なく 経ず 経ぬ 経ざる]
- ㊨ [付く 付いた 付いて 付き]

9.

- i 《 無 不 非 》正規雇用
- ii 《 無 不 非 》正受給
- iii 《 無 不 非 》寛容

10.

- (1)最後の砦 _____

- (2)就職氷河期 _____

- (3)大阪市はその縮図である。 _____

- (4)水際作戦 _____

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
応用日本語学	氏 名：	

【問題】 以下の A、B、C から一つを選び、解答しなさい。いずれも字数は問わない。解答はすべて解答用紙に書くこと。

A 次の 2 つの問題のうち、一つを選んで、答えなさい。

①南不二男による A 段階、B 段階、C 段階という従属節の分類について例をあげて説明しなさい。

②日本語のアスペクトについて、動作動詞、変化動詞、完成相、継続相、ひとまとまり性、継続性などの用語を使って、説明しなさい。

B 「最適性理論」の問題点について、具体例を挙げて説明しなさい。

C 計量的分析に関する以下の手法についてそれぞれ簡単に説明した上で、計量的分析手法が言語・文化の研究にどのように応用できるかあなたの考えを述べなさい。

- 対応分析
- カイ二乗検定
- クラスター解析
- 重回帰分析

平成 30 年 2 月 16 日

科目名	受験番号：	採点欄
応用日本語学	氏名：	

※選択した問題に丸を付けてから解答すること。紙面が足りない場合は裏面を使ってもよい。

選択した問題 A ・ B ・ C

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
日本語文化学	氏 名：	

【問題】 東アジアの古辞書について、問題点をひとつ取り上げ、論述しなさい。